



ライカM10 ファームウェアインストール手順

Firmware 2.7.5.0

ファームウェアを最新版にアップデートすることにより、機能や性能を向上することができます。

更新内容

機種名	LEICA M10
更新バージョン	2.7.5.0
更新ファイル名	M10-2.7.5.0-CUSTOMER.FW

詳細

バージョン	詳細
バージョン 2.7.5.0	<p>改善内容:</p> <ul style="list-style-type: none">● ライブビューの不具合改善 ライブビュー使用中、高速コンティニューアスで撮影すると画面がフリーズする問題を修正しました。● GPS 測位のバグ修正 GPS 測位の精度に地域差が起きるバグを修正しました。(VISOFLEX 取付け時)● Leica FOTOS との接続性安定 800 コマ以上画像を記録しているカメラとスマートフォンを接続する際に発生した不具合を修正しました。● Leica FOTOS 用 QR コードの生成 アプリ接続用の QR コードの生成が最適化されました。 <p>その他の軽微な不具合を修正しました。</p>



ファームウェアのアップデート方法

フル充電したバッテリーをカメラに入れます。

1. アップデートファイルをパソコンにダウンロードします。
2. ファームウェア更新用に SD メモリーカードを準備します。
 - a. 容量に余裕がある SD メモリーカードを使用してください。
 - b. SD メモリーカードは事前にカメラでフォーマットすることを推奨します。
 - c. SD メモリーカードの最上層に最新版のファームウェアファイルをコピーします。
 - d. SD メモリーカードをパソコンから取り出します。
3. SD メモリーカードをカメラに挿入して、カメラの電源を入れます。
4. メインメニュー→[カメラ情報]→[カメラファームウェア]の順に進みます。
5. “Yes”を選択してアップデートを開始します。
 - a. 必要に応じて、ユーザープロフィールを SD メモリーカードに保存してください。
 - b. アップデートが完了するまで待ちます。
 - c. カメラの電源を入れ直します。(SD カードは取り出さないでください)
 - d. ユーザープロフィールを保存した場合は、プロフィールの読み込みを選択してください。
6. 以上でファームウェアのアップデートは完了です。

ご注意

ファームウェアのアップデート中は、カメラの電源を切ったり、SDメモリーカードを取り出したり、レンズを取り外したりしないでください。

ファームウェアのアップデート中にこれらの操作を行うと、カメラが故障するおそれがあります。